

令和8年「相模の大風まつり」大風の題字が決定！

本市の歴史ある「相模の大風まつり」（令和8年5月3日（日・祝）※、4日（月・祝）、5日（火・祝）に実施予定）を皆様に、より親しみ楽しんでもらえるよう、相模の大風まつり実行委員会では大風を書く題字を広く募集しました。応募総数427件（題字の総数は343作品）の中から選考を行った結果、題字を「穂風（ほのかぜ）」に決定しました。決定した題字は、同実行委員会実行委員長の八木亨氏ほか関係役員から、市長に対し、題字決定の報告と揮毫（きごう）の依頼が行われます。

※令和8年5月3日（日・祝）は式典のみ行います。

1 決定題字

入選：『 **穂 風** 』（ほのかぜ）

意味：世界が穏やかで実り豊かな年になるように願いを込めて。

作者：八板 俊昭さん（市内在住）、沼澤 保恵さん（市内在住）

（なお、佳作として『平和』（へいわ）（新磯小学校児童3名、相陽中学校生徒3名）が選ばれました。）

2 題字の報告

日時：令和7年12月25日（木） 午前10時30分から

場所：市役所本庁舎2階 第1特別会議室

3 題字書き

大風製作過程の1つである題字書きの様子を報道機関に公開します。

取材を希望する場合は、題字書きの2日前までに問合せ先にご連絡ください。

＜日程(予定)と会場＞

上磯部大風保存会	令和8年3月22日（日）	相模の大風センター（れんげの里あいそ内） 所在地：南区新戸 2268-1
下磯部大風保存会	令和8年3月29日（日）	
勝坂大風保存会	令和8年3月1日（日）	新磯小学校体育館 所在地：南区磯部 1028-5
新戸大風保存会	令和8年3月15日（日）	相模の大風センター（れんげの里あいそ内） 所在地：南区新戸 2268-1

※日程は変更となる可能性があります。

【問合せ先】

新磯まちづくりセンター
046-251-5242

【相模の大風について】

(1) 歴史

大風の歴史は古く、天保年間（1830年頃）からといわれ、本格的に大風行事として開催されるようになったのは明治中期からです。当初は、個人的に子供の誕生を祝って揚げられましたが、次第に豊作祈願、若者の意志や希望、国家的な意義を表徴するものとして地域的な風習となり、現在では観光行事として親しまれています。

平成22年4月に「相模の大風揚げ」と、それを継承する団体として「相模の大風文化保存会」が相模原市指定無形民俗文化財に指定されました。

一般的に、風には絵や文字が描かれますが、「相模の大風」には、その時々世相を反映したものが大風の題字（大風に書かれる文字）として書かれます。漢字2文字で、右上の太陽の赤と左下の大地の緑を表す色を使います。

明治から昭和初期に至るまでの題字を知る手がかりは少なく、断片的にしか分かっていませんが、その題字を見ると当時の世相が伝わってきます。

「相模の大風揚げ」は、新磯地区を挙げて「相模の大風まつり」として、相模川河川敷の新戸スポーツ広場等4箇所で行います。

季節は大地に新緑の芽吹く頃、澄み渡った大空の下、春風に乗って、大風が揚がる光景は圧巻です。

(2) 最近の題字と理由

- | | |
|-----------------|---|
| 平成28年(2016)『福風』 | 人や友達、家族の幸福が、「大風」という一つの大きな幸福となって空高く舞い上がり、風に乗せて、日本中・世界中へと幸福を運びたいという思いを込めて。 |
| 平成29年(2017)『輝星』 | 相模原市をホームタウンとするノジマステラ神奈川相模原のなでしこ1部リーグでの飛躍を祈念するとともに、すべての国が星の様に輝く明るい世界になるよう願いを込めて。 |
| 平成30年(2018)『翠風』 | 翠風の“翠”は、この地域の美しい緑を表し、緑色は相模原市のシンボルカラーでもある。草木の新芽のように素直な心を持ち輝く子になってほしいという願いを込めて。 |
| 令和元年(2019)『令和』 | 元号改正に伴い、新元号を題字とした(題字募集は実施せず) |
| 令和2年(2020)『輪風』 | 東京オリンピック・パラリンピックの成功と世界平和の願いを青空高く舞い上がる大風に込めて(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止)。 |
| 令和3年(2021) | 開催中止のため、題字の募集はせず。 |
| 令和4年(2022)『命風』 | コロナ禍の中で実感した「命」の大切さと絆や関係プレーの必要性を大風にたくす(新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止)。 |
| 令和5年(2023)『勝風』 | 災いに勝ち抜く頼もしい風が吹くことを祈念する。 |
| 令和6年(2024)『稀風』 | 相模原市市制施行70周年。人生に例え、70歳の「古希(稀)」を祝って。 |
| 令和7年(2025)『喜翔』 | 米大リーガー、ドジャースの大谷翔平の活躍で世界中の方が称賛し喜んでいます。さらなる活躍を望んで大空に翔いてもらいたい。 |